

社会・経済システム学会 第44回大会プログラム

大会テーマ 持続可能なコミュニティの構築とイノベーション (2025.10.01 改訂版)

日時:2025 年 10 月 18 日(土)・19 日(日)

会場:法政大学市ヶ谷キャンパス大内山校舎

社会・経済システム学会 第 44 回大会実行委員会

大会実行委員長 徳安 彰(法政大学)

学会事務局 八巻 恵子(就実大学)・高瀬 武典(関西大学)

連絡先:jasess-newoffice@jasess.jp

高瀬携帯:090-6373-5976(緊急時のみ:通常の連絡はメールをご使用願います)

第1日:10月18日(土)

分科会 I (会場 Y803) 10:00～10:50
「社会システム理論」

座長:喜多 一(大学 ICT 推進協議会)

討論者:赤堀 三郎(東京女子大学)

- 社会経済システム諸学間の翻訳可能性と理念型

出口 弘(千葉商科大学)

- 社会・経済システム変化に対するギデンズとシャツキの理論枠組みの対比

廣田 俊郎(関西大学)

分科会 II (会場 Y803) 11:00～12:15
「コミュニティ」

座長:奈良 由美子(放送大学)

討論者:小笠原 伸(白鷗大学)

- 地方コミュニティのイノベーション

鵜飼 孝造(同志社大学)

- 都市ビジネスのデザインとコミュニティ

牧野 真也(和歌山大学)

- 地方分権をめぐる学術研究と政策実践の動向と課題

後藤 玲子(茨城大学)

【昼休み】12:15～13:15

(理事会 12:15～13:15 Y801)

分科会 Ⅲ（会場 Y803） 13:15～14:55 「大学と地方」

座長：加藤 綾子（東洋大学）

討論者：岡田 昌浩（福岡大学）

●情報通信技術の利活用から見た地方の大学の課題

喜多 一（大学ICT推進協議会）

●大学によるイノベーション創出とアントレプレナーシップ教育の可能性：エフェクチュエーションとプラグマティズムに着目して

芳賀 和恵（早稲田大学）

●コンテンツによる地域活性化の課題と可能性——網走市における『オホーツクに消ゆ』と鉄道を 用いた観光客誘致の取り組みに注目して

小林 信重（東北学院大学）

●観光地における二重価格制に関する検討

中村 仁（跡見学園女子大学）

分科会 Ⅳ（会場 Y803） 15:05～16:20 「労働」

座長：小森 賢一郎（国立健康危機管理研究機構）

討論者：高瀬 武典（関西大学）

●フォロワーシップとセルフマネジメント

松谷 葉子（大分大学）

●テレワーク時のメンタルヘルス対策に関する研究

荒川 清晟（東京大学）

大野 昂紀（慶応義塾大学）

倉掛 正治（法政大学）

●AI 翻訳の普及による翻訳業界の変容：専門職としての翻訳者の持続的な就業を検討する

郭文静（同志社大学大学院）

総 会（会場 Y803） 16:40～17:40

第2日:10月19日(日)

分科会 V(会場 Y803) 9:20~11:00 「AIと経営」

座長:宇野 斉(法政大学)

討論者:上原 哲太郎(立命館大学)

- 「説明されない組織」からの脱却:AIによる意思決定支援と外部監査に基づくリスクマネジメントの提案

塩満 典子(山口東京理科大学)

- 国際サステナビリティ基準審議会の求める要求事項に関するリスクの具体化に関する研究

小森 賢一郎(国立健康危機管理研究機構)

- 大規模言語モデルの利用リテラシーとして文化の多様性

大貫 裕二(金沢学院大学)

- 二次創作と生成 AI

岡田 昌浩(福岡大学)

分科会 VI(会場 Y803) 11:10~12:25 「地域研究」

座長:砂川 和範(中央大学)

討論者:荒川 清晟(東京大学)

- 共助社会を考える:名張市にみる高齢化と生活環境の事例から

貝増 匡俊(神戸女子大学)

- 地域の持続可能性を高めるソーシャル・ビジネスの中長期的な展開に関する考察 — NPO 法人スポネット弘前の事例を通して —

大西 晶子(弘前大学)

- 被災地復興期におけるボランティア活動の在り方 — つながりを育む関わりのデザイン —

村瀬 博昭(奈良県立大学)

【昼休み】12:25~13:30

分科会 VII（会場 Y803） 13:30～14:45
「自主創作活動の文化・社会・経済」

座長：中村 仁(跡見学園女子大学)

討論者：八巻 恵子(就実大学)

- 同人文化の背後にある日本文化—ナラティブとしての日本型コンテンツ

出口 弘(千葉商科大学)

- コミックマーケット調査と中小規模即売会からみる同人文化

玉川 博章(武蔵野美術大学)

- 日本のコンテンツ産業に同人文化がもたらしたもの

小山 友介(芝浦工業大学)

企画シンポジウム（会場 Y803） 15:00～17:30
「持続可能なコミュニティの構築とイノベーション」

座長：土肥 将敦(法政大学)

- 社会を共にデザインする—デジタル社会実験からの視座

貝原 俊也(大阪工業大学)

- 合成人口データでつくる社会のデジタルツイン

村田 忠彦(大阪大学)

- 健幸まちづくりを介した地域コミュニティの創生・再編

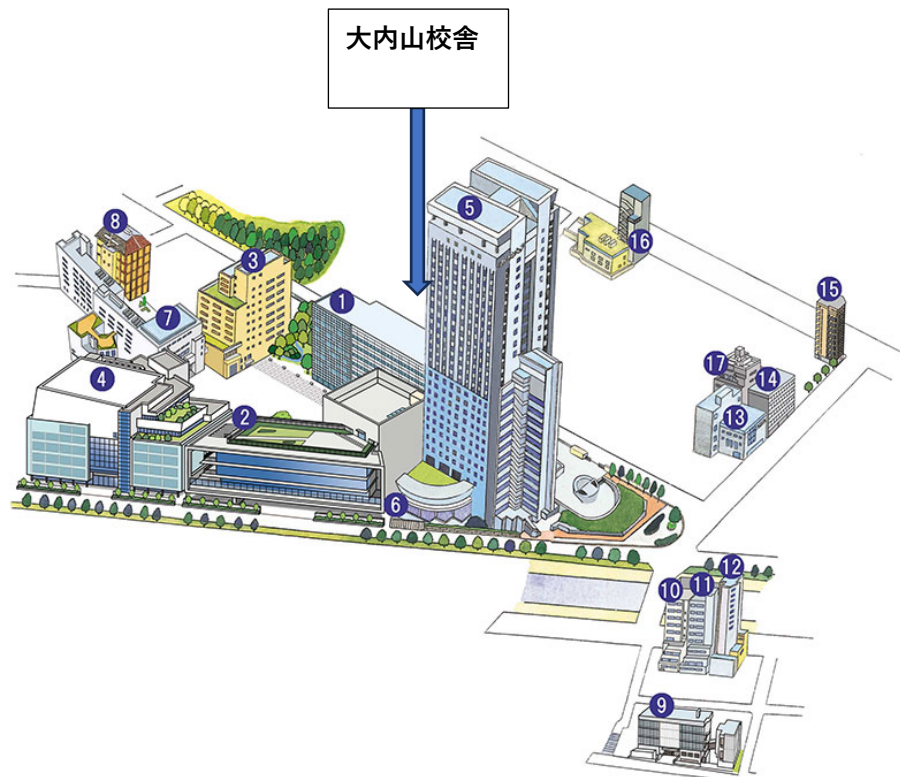
田邊 解(筑波大学)

討論者：小山 友介(芝浦工業大学)

討論者：高尾 真紀子(法政大学)

会場案内

会場の大内山校舎はマップの①の建物です。
エレベーターまたはエスカレーターで8階にお上がりください。
8階の Y803 がメイン会場、Y801 が控え室です（理事会や打ち合わせの時間帯を除く）。



キャンパスへは以下の各駅から徒歩でおおむね 10 分以内です（九段下駅はやや遠くなります）。

JR 総武線：市ヶ谷駅・飯田橋駅、都営新宿線：市ヶ谷駅、都営大江戸線：飯田橋駅、
地下鉄有楽町線：市ヶ谷駅・飯田橋駅、地下鉄南北線：市ヶ谷駅、
地下鉄東西線：飯田橋駅・九段下駅、地下鉄半蔵門線：九段下駅

